

平成19年度 川崎市特別養護老人ホームこだなかの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 くぬぎざか福祉会(川崎市宮前区野川1413番地)
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	ア 特別養護老人ホーム事業 定員:50人 イ 短期入所生活事業 定員:2人 ウ 通所介護事業 定員:30人/日 エ 居宅介護支援事業 オ 老人介護支援センター(地域包括支援センターの業務の一部として実施)

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	19年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持・管理に関する業務	<p>建物、設備の管理業務を専門業者に委託しており、適切に建物、設備の維持・管理に努めた。 特に大きな修繕・改修が必要な箇所はなかった。</p> <p><b>【委託業務の内容】</b> 清掃業務、夜間警備業務、ボイラー点検業務、エレベータ設備、空調設備点検業務、電気設備保守業務、消防設備保守点検業務、自動ドア保守業務、調理業務、リネン交換業務、オムツリース業務、一般廃棄物処理業務 ほか</p>	<p>外部委託等により、施設・設備の維持管理に適正に努めていることが評価できる。 施設も14年を経過したことから、今後、設備面等における不具合が発生していくと考えられる。 そのため、効率的かつ効果的な施設・設備の管理を行うことにより、不具合の発生を最小限に抑え、また実際に不具合が発生した場合には、早急に対応するよう指導していく。</p>
② 介護サービス提供への取組み	<p>個別援助を基本に、利用者一人ひとりに合った介護方法を検討し、心のケアにも留意しながら安全かつ安心できる生活の提供に努めた。 食事については、施設の方針である和の食事、適温適食を基本に提供するとともに、利用者の嗜好調査を実施し、味だけではなく見る楽しみにも配慮した。 利用者の健康状態を日々把握し、家族や主治医と連絡を取りながら、利用者・家族が安心して生活が送れるように努めた。 感染症対策については、医師・看護師を中心に対策を検討するとともに、職員に周知徹底を行った。</p>	<p>高齢者施設では、利用者の尊厳を尊重し、質の高い個別的なケアを実践することが求められていることから、サービスの質の向上に向けた取組みを行うよう指導していく。</p>
③ 利用者の安全管理	<p>事故や災害の発生時に備えて施設内マニュアルを作成し、連絡体制を整備している。 また、防災訓練は3ヶ月毎に実施しており、必要に応じて所轄消防署の協力を得て訓練を実施した。 事故やヒヤリハットの原因を検討し、事故防止の検討を行った。</p>	<p>事故の発生防止に努め、また、実際に事故が発生した場合には、迅速に行動するよう指導していく。</p>
④ 職員教育、研修の状況	<p>人員不足に伴い、日常業務の安全で円滑な遂行を重視したため、研修への参加を見合わせた。 その代わりに、業務打合せを通じて、業務の改善や技術の向上に努めた。</p>	<p>人員不足により研修を受講できなかった。 利用者の処遇向上のためには、職員の質の向上が不可欠であることから、職員の教育に力を入れるよう指導していく。</p>

評価項目	19年度管理運営の状況	評価及び指導																																																																																
(2) 事業実績																																																																																		
① 利用状況について	<p>ア 特別養護老人ホーム 入所定員:50人</p> <p>介護度別利用者数(平成20年3月末現在)</p> <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>0</td> <td>35</td> <td></td> </tr> </table> <p>イ 短期入所事業 入所定員:2人</p> <p>年間延べ利用者数 65人</p> <p>月別延べ利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 9% (延べ利用者数/延べ定員数)</p> <p>ウ 通所介護事業 通所定員:30人</p> <p>年間延べ利用者数 5,242人</p> <p>月別延べ利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>409</td> <td>462</td> <td>410</td> <td>430</td> <td>426</td> <td>390</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>467</td> <td>478</td> <td>467</td> <td>419</td> <td>455</td> <td>429</td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 65% (延べ利用者数/延べ定員数)</p> <p>エ 居宅介護支援事業</p> <p>介護度別給付管理者数(平成20年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>31</td> <td></td> </tr> </table> <p>オ 老人介護支援センター(地域包括支援センター)</p> <p>老人介護支援センターは、地域の老人の福祉に関する相談援助や市町村等との連絡調整、その他必要な援助を行うもので、従前は在宅介護支援センターとして活動をしてきた。地域の相談支援窓口となることから指定管理者の業務の範囲としているものだが、平成18年4月からは、制度改正により新たに創設された地域包括支援センターの業務の一部として、別途委託事業により実施している。</p>	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	1	6	12	9	要介護5	その他	合計		7	0	35		4月	5月	6月	7月	8月	9月	4	5	8	11	12	10	10月	11月	12月	1月	2月	3月	8	7	0	0	0	0	4月	5月	6月	7月	8月	9月	409	462	410	430	426	390	10月	11月	12月	1月	2月	3月	467	478	467	419	455	429	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	10	9	4	7	要介護5	その他	合計		1	0	31		<p>通所介護事業については、安定した利用実績となっているが、特別養護老人ホーム及び短期入所事業については、人員不足に伴う利用者の受入制限により稼働率が落ち込んでいる。</p> <p>今後は、雇用の確保に努め、安定した稼働率を維持するよう指導していく。</p> <p>老人介護支援センターは、別途委託をしている地域包括支援センターの業務の一部として実施されているものであるが、地域住民の直接的な相談支援窓口となることから、更なる充実を図ること。</p>
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																																																															
1	6	12	9																																																																															
要介護5	その他	合計																																																																																
7	0	35																																																																																
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																													
4	5	8	11	12	10																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																													
8	7	0	0	0	0																																																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																													
409	462	410	430	426	390																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																													
467	478	467	419	455	429																																																																													
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																																																															
10	9	4	7																																																																															
要介護5	その他	合計																																																																																
1	0	31																																																																																
② 行事の実施状況	<p>ボランティアと連携し、年間を通じて行事を開催している。</p> <p>【主な行事、活動】 花祭り、エレクトーンと歌の会、納涼祭、老人ホーム祭り、クリスマス会、ひな祭り、縫い物ボランティア、折り紙ボランティア、エレクトーン訪問 など</p>	<p>地域交流を図りながら、季節感のある行事を開催していることが評価できる。</p> <p>今後においても、積極的に行事を開催するよう指導していく。</p>																																																																																

評価項目	19年度管理運営の状況	評価及び指導																														
(3) 収支状況																																
① 収支状況について	<p>ア 収入の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>142,165,000</td> <td>2,619,008</td> <td>40,903,734</td> <td>6,065,320</td> <td>191,753,062</td> </tr> </tbody> </table> <p>収入については、主に介護保険制度による介護報酬と利用者負担金を指定管理者の利用料金収入として収受したものです。 地域包括支援センターについては、指定管理者に対する委託事業ではないことから、ここでは計上していない。</p> <p>イ 支出の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>153,394,633</td> <td>5,881,936</td> <td>22,271,936</td> <td>5,076,536</td> <td>186,625,041</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業運営に必要な人件費・事務費・事業費として支出されたものです。</p> <p>ウ 決算(収支差引)の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>-11,229,633</td> <td>-3,262,928</td> <td>18,631,798</td> <td>988,784</td> <td>5,128,021</td> </tr> </tbody> </table> <p>特別養護老人ホーム及び短期入所事業については、支出額が収入額を上回る結果となった。</p>	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	142,165,000	2,619,008	40,903,734	6,065,320	191,753,062	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	153,394,633	5,881,936	22,271,936	5,076,536	186,625,041	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	-11,229,633	-3,262,928	18,631,798	988,784	5,128,021	<p>人員不足に伴う介護報酬の減算や利用者の受入制限により、特別養護老人ホーム及び短期入所事業については、支出額が収入額を上回っている。 ただし、全体額としては収入額が支出額を上回っている。 今後は、人員確保や収支の改善に取り組み、安定した事業運営が図れるように指導していく。</p>
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																												
142,165,000	2,619,008	40,903,734	6,065,320	191,753,062																												
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																												
153,394,633	5,881,936	22,271,936	5,076,536	186,625,041																												
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																												
-11,229,633	-3,262,928	18,631,798	988,784	5,128,021																												
(4) その他																																
① 利用者からの意見・要望・苦情等への対応	<p>利用者・家族からの意見・要望・苦情の内容を全職員が共有し、改善に向けて迅速に対応している。 また、施設長や各部署の責任者を中心に、原因や対策を検討し、再発防止に努めた。</p>	<p>利用者・家族から受けた意見・要望・苦情に対しては、迅速かつ適正な処理を行うよう指導していく。</p>																														
② 個人情報の保護	<p>個人情報に関する誓約書を職員と締結するとともに、施設内においては、個人情報が第三者の目に触れないよう配慮している。 また、個人記録などは、施錠できる書庫にて保管している。</p>	<p>個人情報の取扱いは、施設全体で共通認識を図ることが重要であり、同意書の徴収等、個人情報の保護に向けた取組みは評価できる。 今後においても、個人情報の保護を徹底するよう指導していく。</p>																														

### 3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

人員不足に伴う特別養護老人ホームの入所者数の縮小、短期入所の受入停止などの影響から経営が不安定になっており、また、職員の研修参加を見合わせるなど運営面に支障が生じた。

### 4 平成20年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

施設も15年目となるので、設備関係等の不具合に迅速に対応できるよう、適正な施設の維持・管理に努めるよう指導していく。

現在の介護報酬制度上、スケールメリットが働かない小規模施設であり、一般的に今の施設の定員数では、採算が取りにくい状況であるが、雇用の確保と各事業の稼働率を上昇させることで、収支の改善に努力するよう指導していく。

研修の受講などにより、サービスの質や職員の介護技術の向上に積極的に取り組むよう指導していく。

人員不足により事業に大きな支障が生じた。改善されない場合は、指定管理の見直しの必要性も生じるため、より一層指導・監督を強化していく。